

令和8年度 統計グラフ三重県コンクール 作品募集要領

サーキット道ろをはしる車たち
白の車はなんたいはしる!?

きっかけ

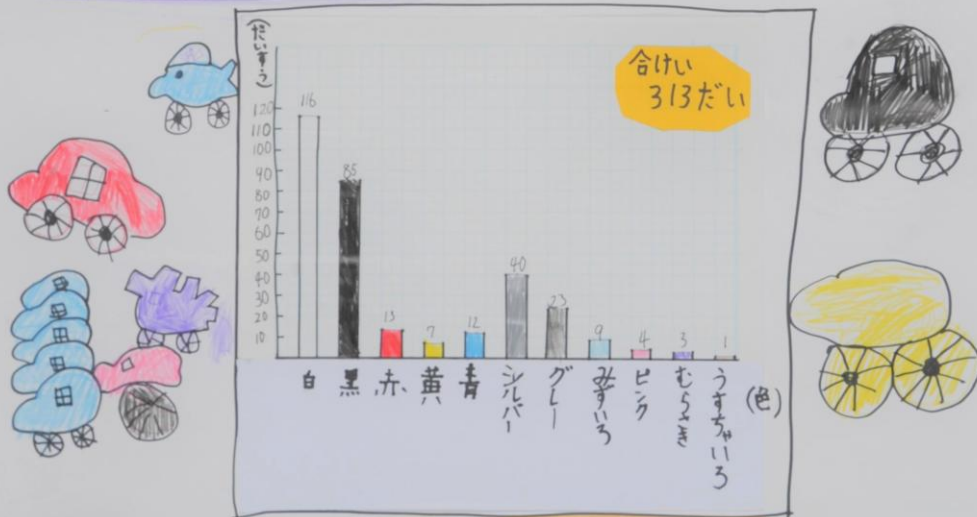
うちには車がらだいあります。おじいちゃん、おばあちゃん、おかあさん、おとうさん、けいトラックのらだいです。なんと、らだいとも白い車です。白い車にのっている人は多いのが矢張りたくてしらべることになりました。

しらべかほう

サーキット道ろというすずか、サーキットのよこをはしる道ろで30分間車の色をかぞえました。

しらべた日

8月2日土曜日
10時30分から11時



まとめ

ばん多かたのは白色の車でした。でも黒色の車も同じくらい多かたです。びっくりしたのはシルバーの車が思っていたより多かたです。黄色はうすい黄やこい黄色や色いろな黄色がありました。ぼくは、にじいろの車にのりたいと思いました。

令和7年度 第1部(小学校1年生~2年生) 三重県知事賞
「サーキット道ろをはしる車たち 白の車はなんたいはしる!？」
鈴鹿市立明生小学校 藤田 晃成さん

主催／三重県 後援／三重県教育委員会

令和8年度統計グラフ三重県コンクール作品募集要領

1 目的 広く県民から統計グラフを募集し、作品の制作を通じ統計に対する関心を深めるとともに統計の表現技術の向上に役立てることを目的とします。

2 主催・後援 [主催] 三重県 [後援] 三重県教育委員会

3 応募部門 三重県内に居住又は勤務する人及び県内の学校に在学する人

第1部 小学1・2年生の手描きの作品

第2部 小学3・4年生の手描きの作品

第3部 小学5・6年生の手描きの作品

第4部 中学生の手描きの作品

第5部 小中学生のパソコン統計グラフの作品

第6部 高校生以上の手描き又はパソコン統計グラフの作品

※グラフ部分をパソコンで作成したものは、第5部又は第6部へ応募してください。

4 課題 テーマは各部とも自由です。ただし、小学4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしてください。

5 応募作品の規格等

(1) 規格 各部とも仕上げ寸法を **72.8cm×51.5cm** (B2判) とします。

(用紙は貼り合わせでもB2判であれば可) ※必ず規格を順守してください。

(2) 紙質・色彩 各部とも紙質・色彩(単色にても可)は自由としますが、裏面の板張り(パネル仕上げ)や、表面にセロハンカバーなどはしないでください。

(3) 応募点数等 1人、何点でも応募できますが、それぞれ1枚で完結する内容としてください。(2枚以上にわたる「シリーズもの」は不可)

(4) 合作の人数 1作品について、5人以内とします。

6 応募締切日 **令和8年9月4日(金) 必着**

7 応募先(問い合わせ先)

・三重県政策企画部 統計課 分析・情報班

〒514-0004 津市栄町1丁目954番地 (TEL) 059-224-3051 (FAX) 059-224-2046

(URL) <https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/000013153.htm> (E-MAIL) tokei@pref.mie.lg.jp

過去の三重県コンクール入賞作品や、キッズ版データボックスを参照できます。

8 応募上の注意

(1) 応募作品は、自分で創作したもので未発表のものに限ります。(生成AIの利用は不可)

(2) 第三者(応募者以外の者をいいます。)が作成したイラストや写真等は使用できません。(利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部使用は認められません。)
なお、インターネット等で入手した「フリー素材」の使用も同様に認められません。

また、企業名、商品名は使用できません。

(3) 応募作品は折り曲げずに送付してください。

(4) 応募作品の裏面右下に、別に配布する「統計グラフチェックシート」に記入したものを貼付するか、応募部名、作品の表題、氏名、住所(※)を明記してください。

さらに、在学の場合は学校名、学年も明記してください。

なお、住所、氏名、学校名は、正しい字体で書き(略字は使用しない)、必ず「ふりがな」をつけてください。

	応募部名 /表題	氏名 (ふりがな)	住所(ふりがな) /電話番号、メールアドレス	学校名 (ふりがな)	学年
児童・生徒・学生	○	○	○(※)	○	○
一般	○	○	○		

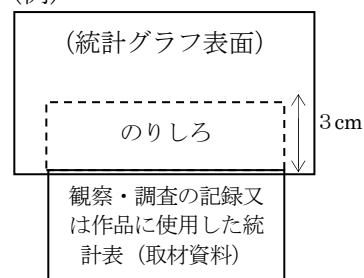
※学校を通じて応募する児童、生徒、学生の作品は省略可

(5) 自己の観察又は調査による場合、その観察又は調査記録を別紙として付けてください。

(6) 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所と時点を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表(取材資料)を別紙として付けてください。

(7) 観察・調査の記録又は作品に使用した統計表(取材資料)は、(例)
B5判又はA4判の用紙に記載し、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で右の例のように貼り付けてください。

なお、統計表(取材資料)等が3枚以上になる場合には、都道府県名、応募する部名、氏名、学校名を記載したA4判の封筒に入れて、作品に貼り付けずに提出してください。



9 審査の基準

共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙の仕上げ寸法は規格に沿っているか。 ・誤りはないか。(目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れ) ・書き落としはないか。(単位、資料の出所・時点、観察・調査の方法など) ・観察・調査記録または取材資料の添付漏れはないか。 ・的確か。(テーマ・素材・グラフの選択と加工方法、見出しの表現) ・グラフの構図・色彩・レタリング、デザイン技術、独創性
第1部、第2部、第5部(小学4年生以下の作品)	子どもらしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。
第3部～第6部	<ul style="list-style-type: none"> ・統計データを正しく理解し、グラフ化することによってデータのもつ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。 ・訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。
パソコン統計グラフの作品(第5部、第6部の一部)	必要により手描き・採色によって見る人に楽しく、興味をもたれるように創意工夫をしているか。

10 入賞作品の発表

9月下旬に学校長又は本人あて通知します。

11 入賞の区分及び賞 各部門とも優秀作品に次の賞を贈ります。

三重県知事賞	各部	1点以内
三重県教育委員会教育長賞	各部	1点以内
入選	各部	若干
佳作	各部	若干
努力賞	各部	若干

◎入賞作品には賞状を贈ります。また知事賞・教育長賞・入選の作品には副賞を贈ります。

◎応募者全員に参加賞を贈ります。

12 その他

(1) 本募集要領に記載が無い事項等は、統計グラフ全国コンクール(以下「全国コンクール」という。)の募集要領に準じます。

〈URL〉 https://www.sinfonica.or.jp/tokei/graph/content_b73.html

(2) 各部とも三重県知事賞、三重県教育委員会教育長賞、入選に選ばれた作品は、全国コンクールに出品します。

(3) 応募作品の返却は、令和9年2月を予定しております。ただし、全国コンクール特選及び入選作品の返却は、令和9年11月頃になります。

(4) 入選以上の作品の著作権は三重県に帰属します。ただし、全国コンクール特選及び入選作品の著作権は全国コンクール主催者(公益財団法人 統計情報研究開発センター)に帰属します。

(5) 本コンクールの作品応募に際して提供された個人情報、許諾無く第三者に提供しません。ただし、全国コンクールへ出品する場合は、全国コンクール主催者へ提供します。

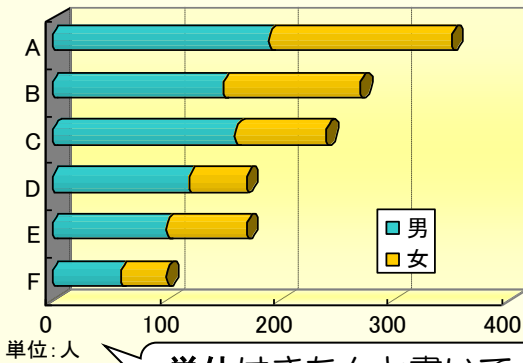
(6) 入選以上の作品は、県民ホール等で展示、三重県ホームページや印刷物へ掲載することがあります。その場合、作品名、学校名・学年又は市町名、氏名が公表されます。

また、全国コンクールで入賞作品に選定されると氏名等が公表されます。

統計グラフコンクール作品イメージ例

タイトル

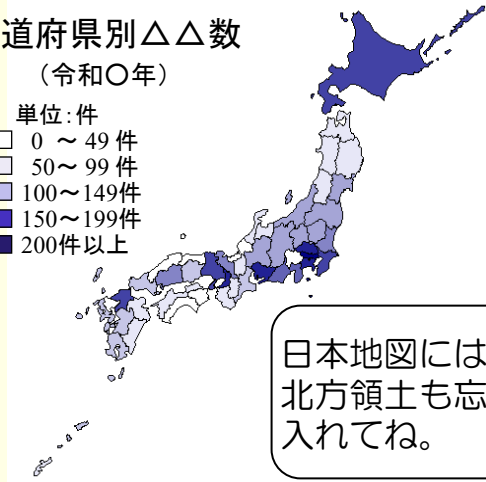
△△年の〇〇の状況



都道府県別△△数

(令和〇年)

単位:件
 □ 0 ~ 49件
 □ 50 ~ 99件
 □ 100 ~ 149件
 □ 150 ~ 199件
 □ 200件以上

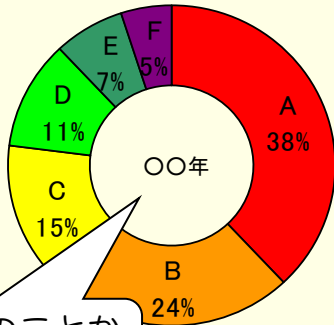


日本地図には沖縄県、北方領土も忘れずに入れてね。

単位はきちんと書いてあるかな？

グラフは3つ以上を目標に作ろう！でも多すぎないように。

〇〇についてどう思う



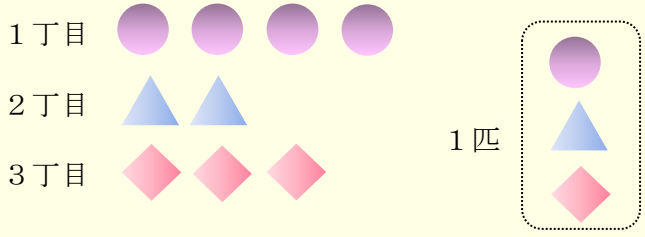
いつの時点のことが書いてあるかな？

何かのキャラクターを真似していないかな？

イラスト



町内の飼い犬



資料出所を忘れずに明記しよう
URLだけだとわかりにくいよ

資料 ○○○○より

一番伝えたいことをタイトルにしよう

「〇〇町のゴミの現状について」「△△市の交通事故発生状況」というような平凡なタイトルよりも、「みんなで考えよう！ゴミ問題」「気をつけて！増えつづける交通事故」というように見る人の興味をひくようなものにした方がアピールできます。作品を制作して感じたこと一番伝えたいことをわかりやすいタイトルにしましょう。

どんなグラフにしようかな？

グラフの図形にはたくさんの種類があります。内容が一番わかりやすい図形を選びましょう。たとえば、時間別は折れ線グラフ、内訳は円グラフや帯グラフ、比較は棒グラフや単位絵グラフなどを使い、見やすい構成にしましょう。グラフは3つ以上を目標に作り、中心となるグラフは濃い色で塗ったり、大きく描き目立つようにすると印象的な作品となります。

資料出所を忘れないで！

本などの資料のデータを使ってグラフを作成した場合は「資料 ○〇より」、アンケートの結果をグラフにした場合は「〇〇年〇〇小学校△年▲人の調査より」などと**作品の表面**に必ず明記してください。
※資料出所の記入がないと、よい作品でも入選からはずれてしまいますので注意して下さい。
また、URLは資料出所名ではなく、資料のある場所なので、URLだけの記載はやめましょう。

72.8 cm

51.5 cm